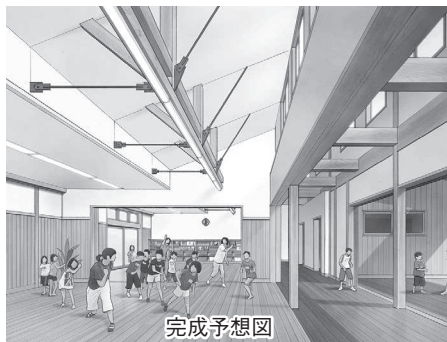


国府児童館2月1日移転オープン

—愛称は「なつめっこ」—

国府町三日町で建設を進めてきた国府児童館がこのたび完成し、1月29日に完成式と内覧会を行います。利用開始は2月1日からとなり、高山市全域の方に利用していただけます。



完成予想図

愛称は「なつめっこ」

国府児童館の愛称を募集したところ、市内外から86件の応募をいただきました。

国府町の特産品であり、国府小学校の校歌にも歌われている「なつめ」から「なつめっこ」が選ばれました。

施設の内容

この施設は、児童に健全な遊びを与えて、その健康の増進および情操を豊かにする児童館と、保護者が就労により昼間家庭にいない小学生児童に対

し、適切な遊びや生活の場を与える放課後児童クラブ（平成30年4月から）との併設施設で、子ども達の健全な育成を図る場となります。

建物の特徴としては、飛騨高山高校環境科学科で育成した木材を一部使用するなど、木の温もりを感じられる外観、内装となっています。

完成式・内覧会

期日 1月29日(月)

時間 午後1時30分～

※内覧のみとなり、遊戯室等の利用はできません。

利用開始 2月1日(木)

場所 国府町三日町

開館時間

4～9月

午前9時～午後6時

10～3月

午前9時～午後5時

休館日

日曜、祝日、年末年始

問合せ先

子育て支援課
☎35・3140

公共施設のあり方・将来のまちづくりを考える

市公共施設等総合管理計画 市民ワークショップを開催

市では、公共施設等総合管理計画（実施計画）の策定にあたり、これからの公共施設のあり方や将来のまちづくりについてみんなで考える市民ワークショップを開催しました。

8月18日から12月1日までの間、市内15会場において開催し、延べ399人にご参加いただきました。ワークショップでは、公共施設の現状や市の取り組みについて紹介するとともに、グループに分かれて将来のまちづくりや施設の現状、



今後のあり方などについて、意見交換を行いました。いただいたご意見等は、市

ホームページに掲載するほか、市役所本庁や各支所、ビッグアリーナ、市民文化会館、市女性青少年会館、市図書館「煥章館」にて閲覧していただけますので、ご覧ください。

今年度は、いただいたご意見を参考に、個別施設の今後の方向性をまとめた「実施計画（素案）」を作成し、平成30年度は、素案に対するご意見をいただく機会を設けさせていただきます。



現在、全国的に「時間の効率化」「固定費削減」などの点から、都市部の本社とは別に、地方にオフィスを構えるサテライトオフィスが注目を浴びています。

当市でも、飛騨の匠の技が随所に施された伝統建築の建物を借り受け、「ゆったり、のんびり、まるごと飛騨高山を体験できる」をキャッチフレーズに「飛騨高山お試しサテライトオフィス」を開設しています。

ぜひ、飛騨地域以外で働いている方や、将来、高山市で起業を目指しているご家族やご友人にご紹介ください。

なお、利用料は無料で、インターネット環境等も完備しています。

無料見学会を開催します

日時 1月28日(日) 午前9時～午後3時
場所 飛騨高山お試しサテライトオフィス
(上切町26-3)

事前申込不要です。直接ご来場ください。

問合せ先 商工課 ☎35-3144
広報ID 1008558